

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

2014-2015 Rotary International District 2760

ガバナー月信

6

2015 June



あつたじんぐう れいさい しょうぶさい
熱田神宮 例祭 (尚武祭)

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

あつたじんぐう れいさい しょうぶさい
熱田神宮 例祭 (尚武祭)

熱田まつりと呼ばれています。勅使が参向される重要かつ荘厳な祭りです。
さまざまな奉納行事が境内所狭しと催されます。

ガバナーメッセージ	2	ロータリーデー	11
ロータリー親睦活動月間	3	ロータリーコーディネーターニュース	14
ガバナー活動報告	4	文庫通信	15
I M報告	6	会員数及び出席報告	16
委員会報告	7		





ガバナーメッセージ

ガバナー 近藤 雄亮

▲ FELLOWSHIPS

通じてこの月間を祝うよう、これらのグループに奨励している」と書いてあります。即ち世界で共通の趣味を持つ人達、あるいは同一の事業、専門職または職業分野を持つ人達が、グループ活動を行うことによって世界理解を促進し、奉仕の機会をもつことができる様、多国間(少なくとも3カ国の人達がグループを作る必要がある)にわたって親睦行動を行うという意味です。2013年10月末時点で66のロータリー親睦活動グループが国際ロータリーによって認定されています。

ロータリー親睦活動の歴史は結構古く1928年、当時エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったのがきっかけに始まりました。その後1947年ボートに関心のあるロータリアンのグループが、自分達の船にロータリー旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗りました。このロータリー親睦グループの結成や運営をする為に色々なルールがあり大変な労力を必要としますが、それだけ価値が高いものと思われれます。毎年RI国際大会で親睦活動の展示用ブースと会合ができる部屋が無料で提供されているそうです。

2014年6月に行われましたシドニー国際大会でも友愛の広場にブースが設けられ親しく話をしている光景を見ました。また、入会のお誘いもしていました。

関心のある方はサンパウロ国際大会でブースに顔を出されては如何でしょう。そしてこのロータリー親睦活動はロータリアンばかりでなく配偶者やローターアクトにも解放されており、ローターアクトにとっても大変有意義で、提唱ロータリークラブ以外のロータリアンと国際交流をする絶好の機会を与えてくれます。そして世界のロータリアンと生涯の関係を築くことが出来るし、通常経験が出来ない様な経験をすることが可能となります。

どんな親睦活動グループがあるか少し紹介させていただきます。

○アンティーク自動車親睦活動

この親睦団体は1989年ブライアン・ヘンリーとオーストラリア9700地区ロータリーワガワクラブによって創設されました。そしてその設立目的はアンティークな自動車に興味を持つロータリアン、その家族、友達の理想的な友情を促進することとっております。

○ゴルフ親睦活動

この会はゴルフを通して国際的な友好・友情そして理解を促進する為に1963年創設されました。この年第728地区ペンシルバニア・バトラーにあるロータリークラブと第101地区のスコットランド・ダンディーロータリークラブとの間で友好的なゴルフ遠征をし合うことから始まりました。最初のトーナメントは1964年9月、19カ国47名のロータリアンが参加してセント・アンドリュースにおいて開催されたそうです。

他に ○ヨット親睦活動 ○スキー親睦活動 ○スキューバダイビング親睦活動 ○ワイン愛好家親睦活動 ○鉄道愛好家親睦活動 ○ビール愛好家親睦活動 ○マラソン親睦活動 ○釣り親睦活動 ○カヌー親睦活動 などなど多くの興味ある親睦活動があります。関心のある方は1度お調べになることを推奨します。会長・幹事・会員の皆さん宜しくお願いします。

Rotary Fellowships Programs bring us into the New World.



ロータリー親睦活動月間によせて

直前ガバナー 田中 正規

6月はロータリー親睦活動（Rotary Fellowships）月間です。ロータリー親睦活動というのは、ある一定の条件を満たした国際的な活動の正式な名称です。

1928年にエスペラント語に関心を持つロータリアンが集まり結成されたのが最初で、1947年ロンドンのロータリアンであるジョン・G・バレット氏が彼のヨットのマストにロータリー旗を掲げたことからこの同好会（I.Y.F.R）が始まりました。その後多くのグループが結成され、1970年にはRIの正式なプログラムになりました。2000年10月、RI理事会は6月を「趣味・職業別親睦活動月間」にして特別月間として位置づけました。2002年より、月間名も「ロータリー親睦活動月間」として改称しました。RIでは現在64の親睦活動グループを認めており、新たに結成を望むグループは、公式認定を受ける前に、RI理事会による審査を受ける必要があります。理事会による承認後、親睦グループはRIから独立し、独自の規定・会費・管理体制をもって運営されることとなります。会員資格を有するのは、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、及びローターアクターです。

ロータリー章典にはロータリー親睦活動委員会を設置せよと定めております。しかし第2760地区にはありません。私の年度にRIからのメールで確認がありましたが、すでに組織の編成済みでしたので対応はしませんでした。

私の所属している西尾ロータリークラブは、RIの認めた親睦活動ではありませんが、ゴルフ、サイクリング、釣り、麻雀、マラソン、登山の同好会があります。

RIの提唱する親睦活動とは、クラブの枠を超えた友情に基づく世界的なネットワークの中で育まれる奉仕活動です。6月がこの月間に充てられたのは、この時期に国際大会が開かれるからです。シドニー国際大会の友愛の広場では多くの親睦グループがブースを出していました。サンパウロ国際大会に参加される方は是非ブースに立ち寄ってみてください。





2015-16 年度 地区研修・協議会のための指導者会議報告

次期地区副幹事 澤田 賢成

4月12日(日) 13:30よりウェスティンナゴヤキャッスルに於いて、2015-16年度 地区研修・協議会のための指導者会議が、名古屋大須ロータリークラブのホストで開催されました。

地区委員長はじめ、パストガバナーなど多くの役員が参加されました。

まず、指導者会議では加藤陽一ガバナーエレクトが、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を拡げよう～」と、五つの地区行動指針、RIや地区はクラブ運営がスムーズにおこなわれるために存在するということクラブ例会が全ての基本であると熱く述べられました。

次に、分科会別グループ会議では8分科会に分かれ5月10日開催予定の2015-16年度地区研修・協議会当日の運営について協議されました。

次年度特筆すべきことは、ロータリー特別月間週間が大幅に変更された事です。

また、大好評であるWFFについて10月24日、25日の2日間名古屋栄にて、更に充実した内容で実施したいと話されました。

更に2015-16年度5月28日～6月1日、国際大会が韓国ソウルにて開催されますので多くのロータリアンの結集を強く呼びかけられました。





2015-16 年度のための地区研修・協議会

次期地区副幹事 澤田 賢成

2015-16 年度のための地区研修・協議会が 5 月 10 日(日)13:00 よりウェスティンナゴヤキャッスルに於いて、登録者数1611名で盛大に開催されました。

加藤陽一ガバナーエレクトの点鐘で本会議が幕を開け、近藤雄亮ガバナー挨拶、千田毅次期地区研修リーダー挨拶、ガバナーエレクトの所信表明へと続きました。

ガバナーエレクトは次期 RI 会長・K.R. ラビンドラン氏が提唱する RI テーマ、「Be a gift to the world~世界へのプレゼントになろう~」と、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ~友情と寛容の輪を拡げよう~」について述べられ、また地区行動指針である、

- ① 高潔なロータリアンを目指し、常にバッジを着用する
- ② 例会に積極的に出席し、ロータリー活動を楽しむ
- ③ 自主的クラブの運営
- ④ 会員増強・退会防止
- ⑤ 地区の改善・改革

の抱負を説明し実質的に加藤陽一ガバナーのスタートとなりました。

その後、分科会に分かれ、次年度に向けて力強く熱い活発な討議、意見交換がなされました。

分科会終了後、再び本会議場にてガバナーより講評を頂戴し、ガバナーエレクトの点鐘により、滞りなく地区研修・協議会は終了いたしました。

地区研修・協議会のための指導者会議と併せ、ホストを務めていただきました名古屋大須 RC・鬼頭茂成実行委員長始め、名古屋大須 RC の皆様には大変お世話になりありがとうございました。心より御礼申し上げます。





西三河中分区 IM 報告

西三河中分区 ガバナー補佐 桐渕 利次

テーマ；「ロータリーの魅力と可能性」

2014-15年度西三河中分区のIMは、2015年4月18日岡崎市竜美丘会館において、ホストクラブ岡崎城南ロータリークラブ（会員数73名、牧野正高会長、有馬惟夫実行委員長）により主催されました。ご来賓には、高須洋志地区幹事、梅村昌孝地区副幹事をお迎えし、237名のご登録をいただきました。

講演会は、過去に岡崎城南RCのチャーターメンバーとして在籍し、第4代会長を務められた愛知教育大学名誉教授の仲井豊先生により、演題「人は自然災害とどう向き合うか」について、90分間という長時間にわたり、大変有意義なご講演をいただきました。

ロータリーの五大奉仕の一つを占める社会奉仕には「人間尊重・地域発展・環境保全・協同奉仕」がありますが、「災害に備える」ための活動は人間尊重の一つに掲げられております。「環境保全と災害対策」は大きな社会問題であり、一人でできるものではございませんが、また一人から始めなければならないものでもあります。これはまさにロータリーならではの“I serve”であり、ロータリアンのめざす「高潔性」に繋がるものでもあります。我々の日常を見直すことから始め、新たな「ロータリーの魅力と可能性」に向けて、今年度のIMをお役立ていただけましたら幸いです。

IMの歴史を紐解きますと、本来のフォーラムとしての性格を重視し、基調講演・事例報告・パネルディスカッションの実施が推奨されますが、各クラブの活動事例はガバナー補佐のHPにてご紹介することとして、懇親会での活発な意見交換により交流を深めることができました。

今後とも西三河中分区が、近隣の9クラブとして、お互いのクラブの優れたところや、悩み多きところなど情報交換を密にし、ロータリーの友情とともに、新たな「ロータリーの魅力と可能性」を求めていただきたいと祈念致します。





第2回地区内クラブ青少年奉仕委員長会議 報告

地区青少年奉仕委員会 委員長 秋田 敬治

開催日時： 2015年3月22日 (日) 8:30 集合 登録受付

9:00 ~ 10:55 地区内クラブ青少年奉仕委員長会議

「地区青少年奉仕関連(インターアクト・ローターアクト・RYLA・青少年交換)及び危機管理 委員会活動報告」

11:30 ~ 13:00 RYLA セミナー発表会・学友会 PR

13:00 ~ 昼食 13:45 ~ 閉講式 15:00 点鐘・写真撮影

開催場所： 愛知県美浜少年自然の家 知多郡美浜町大字小野浦字宮後 1-1

登録者数：	・地区役員 (ガバナー、地区幹事、ガバナー補佐、地区副幹事)	4名
計 114名	・本年度、次年度地区青少年奉仕・IA・RA・RYLA・YEP 委員会 正副委員長&委員	35名
	・地区内61RC 青少年奉仕 (IA・RA・RYLA・YEP) 委員長 他	75名

開催趣旨： 国際ロータリーの青少年奉仕プログラムであるインターアクトクラブ・ローターアクトクラブ・RYLA・青少年交換は単年度で完結するものではなく、継続性が求められる活動であり、各 RC も地区も多年度に亘って取組みを続けてきているのが実情です。継続事業であるが故に、RC 内だけではなく外部の団体や関係者への責任も大きなものがあります。今後もその活動の目的や理念を理解して実践し、青少年奉仕の各事業が実りあるものに成ることを期待しております。今回の地区内クラブ青少年奉仕委員長会議では地区青少年奉仕関連(インターアクト・ローターアクト・RYLA・青少年交換)及び危機管理委員会の活動報告をさせて頂きました。次年度の為の地区研修・協議会の分科会では、各委員会の活動方針・計画の説明や質疑時間が充分とれず、地区委員長の思いが各クラブ委員長の皆様に周知できていないと感じております。今回のこの試みが各 RC と担当委員長にとって、青少年奉仕活動の今後の大きなインパクトになれば幸いです。

主催者謝辞： 各 RC の担当委員長の皆様には早朝よりのご参加大変ご苦労様でした。RYLA セミナーホストの一宮 RC・地区 RYLA 委員会の皆様方には、準備段階から絶大なるご協力を賜り誠に感謝に堪えません。心より御礼申し上げます、ありがとうございました





2015 学年度米山奨学生オリエンテーション開催！

地区米山奨学委員会 副委員長 金田 英和

さる4月16日(木)新年度の米山奨学生オリエンテーションが開催されました。

1日でも早く世話クラブと奨学生が交流できるよう、例年より1か月早い開催です。

加藤陽一ガバナーエレクト、田嶋好博米山記念奨学会理事、大竹一義次期地区幹事、加藤唐三郎次期地区副幹事の出席のもと、各クラブ会長幹事、米山委員長、カウンセラーに出席を頂きました。

第一部では、カウンセラーへのお願いについて中島実アドバイザーからお話がありました。

第一部終了後、新奨学生が入場し初対面。どんな学生なのかドキドキしながら対面。

いろいろ質問し合ったり、例会への参加の仕方とか、話は尽きません。

第二部では、新奨学生の約束事(義務)、学友会の役割についてのお話し。

最後に、「約束はきちんと守ることを確約します」と代表に宣誓してもらい、4月分の奨学金を一人一人に手渡ししました。新奨学生たちが1分間スピーチで感謝の気持ちをロータリアンへ伝え、大竹一義次期地区幹事の閉会挨拶でお開きとなりました。





被災地訪問をして・・・part 3

地区被災高校生支援委員会 副委員長 浜 洋一

4月18日(土) 平年より10日ばかり早目の・・・まるで我々の訪問に合わせてくれたかのような満開の桜を新幹線の車窓から眺めながら盛岡駅に到着しました。

早速、ホテルにて第3回被災支援2地区合同会議開催です。

加藤ガバナーエレクト、千田パストガバナー、2520地区小野寺パストガバナーの挨拶に続き活動報告及び来年のクロージング事業の協議等、密度の濃い会議・・・皆様、少しお疲れ!

夕刻は、恒例の合同懇親会です。相変わらず東北の酒は旨い!そして皆様よく飲む。

翌19日(日)第2520地区の地区大会にフルアテンド。

1クラブで、メンバー数1人のクラブが有ることに驚きました。来年は増員だそうです。

20日(月)いよいよ被災地めぐり第3回目です。

今回で、我々が支援させて頂いている被災地全ての訪問終了です。パストガバナーの小野寺さん千田さんもご一緒です。

ホテルよりバスで3時間、最初の目的地の大槌町に到着。大槌RCの方々の案内で被災地視察・・・まだまだ復興にはほど遠いです。

その後、隣の山田町へ!山田RCの例会に参加。被災状況の説明を受けながら昼食・・・新しい街造りの希望に燃えておられました。

又、バスに揺られて峠越え、リアス式海岸は入り組んでいて殆ど平坦な土地が有りません。山か海か・・・津波の被害も増幅されます。

その中でも比較的大きな漁業の町、宮古市に到着・・・しかし、岩手は広い!

ここで、田老地区にて語り部の話を・・・マスコミ非公開のビデオにショックを受けながら現地で聞く話は、まるで今にも津波に襲われるんじゃないかと思うようなリアル感・・・心が痛い!

ここでは、てんでんこ(地震が来たら、親も子もなく自己責任で、てんでんばらばらに逃げる)という教えが有るそうで、自分の命は自分で守ると子供でも理解しているそうです・・・自然と共に生きて行くことは厳しい事ですね。

夕刻は、宮古RC様が歓迎例会を開催してくれました。例会場の一階はまだ津波に飲まれたままでした。

翌、21日(火)宮古より、あまちゃんでも有名になった三陸鉄道で田野畑村へ此方でも語り部の方に被害状況や現状をご説明頂きました。津波がなかったら風光明媚な素晴らしいところです。その後3時間かけ雪の残る山道を走り盛岡駅に・・・皆様ご苦労様です。

まだまだ復興には時間がかかりそうですが、皆様前向きに、明るく頑張っておられました。高校生たちもあと1年、勉強に部活に・・・夢に向かって、頑張れ!





VTT 報告（壮行会・第 3310 地区での活動）

地区職業研修チーム委員会 委員長 福田 哲三

当委員会では毎年地区事業として海外に医療研修チームを派遣しています。通称 VTT (Vocational Training Team) 事業と呼ばれ、財団のグローバル補助金を使っての事業です。今年度は3310地区（シンガポール・ブルネイ・マレーシアの一部）に「院内感染の予防管理」をテーマに名古屋市立大学病院の中村教授をチームリーダーとしてボルネオ島にあるコタキナバルに医師3名、看護師2名、薬剤師2名の合計7名を派遣しました。メンバーは後記の通りです。

4月21日に名古屋東急ホテルで壮行会を開催し派遣メンバーの激励を行いました。近藤ガバナーほか豊島 PDG（資金管理委員長）江崎 PDG（財団ゾーンコーディネーター）、田嶋 PDG（地区 R 財団カウンセラー）、深谷 ARRFC（財団ゾーンコーディネーター補佐）や加藤 DGE、さらには広報、IT、国際奉仕、社会奉仕、職業奉仕の各地区委員長や財団関係者など約50名にご参加いただき、派遣メンバーを激励していただきました（写真①）。4月29日から5月17日まで現地のクィーンエリザベス病院を中心に2週間に渡る研修日程で、さらに現地での研修をフォローアップするために、5月17日から24日まで3310地区の医師2名、看護師2名の研修メンバーを招聘し、当地区内で研修を行います。

5月4日から7日までは近藤ガバナーも現地を訪れ、クィーンエリザベス病院での研修視察や地元ロータリアンたちとの交流に昼夜を問わず大活躍いただきました。5月6日の Andre Suharto 3310地区ガバナー主催の歓迎晩餐会ではクィーンエリザベス病院のヘリック院長も参加され、病院関係者や地元ロータリアンたちと賑やかに友好を深めることができるとともに、関係者一同の研修気運を高めることができました。また晩餐会では、当地区から研修用に寄贈した医療機器の寄贈セレモニーも執り行われました（写真②）。この様子は翌日の朝刊で地元新聞2紙にも掲載されています。また、オランウータンのための熱帯雨林保護基金として近藤ガバナーから個人的に（多額の？）金一封が寄付されました（写真③）。2日間にわたり2760地区と3310地区の両ガバナーが時間を共に過ごし、共に笑い、まさに南洋の島での VTT 事業に花を添えていただいた感じです。現地到着の翌早朝からくねくねの山道を車で2時間以上もかけて田舎の小病院での研修視察にお付き合いいただくなど、本当にありがとうございました。

また、ガバナー来訪に先立ち5月1日～3日まで3310地区の地区大会に参加して VTT 事業のプロモーションも行ってきました（写真④）。中村教授はじめ派遣メンバーの皆さんにはロータリーの醍醐味を肌で感じる良い機会になったと思います。

Andre Suharto ガバナーや現地ロータリアンたちの心温まるもてなしに感動するとともに、人道的支援のために無償の職業奉仕に頑張っていたいただいた VTT 派遣メンバーの皆様にも心から深く感謝申し上げます。

VTT 派遣メンバー：

中村敦	名古屋市立大学病院	感染制御室室長	教授	木下輝美	藤田保健衛生大学病院	感染管理認定看護師
浅井雅美	大同病院	感染制御室室長	医師	塩田有史	名古屋市立大学病院	薬剤師
若杉健弘	名古屋市立大学病院	外科医		朝岡みなみ	名古屋市立大学病院	薬剤師
田村秀代	名古屋第2赤十字病院	感染管理認定看護師				



西尾ロータリークラブ

開催日：2014年7月27日（日）

報告：環境保全委員長 三浦眞澄

小京都西尾の街を流れる桜並木の「みどり川」、20年程前にはその名とはかけ離れた悪水路でした。その姿を嘆いた先輩のロータリアンが中心メンバーとなり「みどり川クリーンボランティア・ネットワーク(MCV)」活動がスタートして18年になります。

以来「西尾ロータリークラブ」は、毎年社会奉仕委員会と環境保全委員会の担当するロータリーデーの行事としてみどり川の浄化活動への参加をして参りました。

今年度も地域のボランティアグループ、学校関係者など約400余名の市民と共に、30名のメンバーが、早朝より爽やかな汗をかきました。メンバーの一人榊原西尾市長は例年通り率先して胴長靴で川に入っの清掃作業で川の浄化をアピールされ、杉田会長ほかのメンバーは、土手の草取り、清掃作業などを担当しました。

現在では住民の環境への関心も深まり当時の姿からは想像もできないほど浄化美化され、桜の時期には大勢の市民が花見に集まり魚や小鳥の姿も見られるようになってきています。

先輩方の活動を引継ぎ、このような市民活動に積極的に参加することで、メンバーの環境保全への意識の向上と奉仕作業の大切さを実感できる場を与えられていることに感謝しています。



名古屋北ロータリークラブ

開催日：2014年8月2日（土）

報告：社会奉仕委員長 渡邊 嘉昭

社会奉仕事業報告

慈友学園の子供たちと、楽しく「森林体験」を実施

今年度の社会奉仕事業として実施しました「慈友学園の子供たちと、根の上高原で森林体験活動」は、8月2日（土）、好天に恵まれ、子供たちとロータリアンが一緒になって、「森林体験」を楽しみました。

当日の朝、東急ホテルへ集合したロータリアンら18名は、大型バスで慈友学園へ向かい、子供たちと先生の23名を乗せ、一路、根の上高原へ向かいました。

根の上高原までの道中は順調で、10時には根の上高原へ到着し、ここで行事を支援して頂く「水と緑を愛する会」のインタープリター、中電フォレスターの方々の出迎えを受けました。

早速、取り組んだのは、自分たちが食べる昼食の「ピザ作り」。インタープリターの指導で、子供たちとロータリアンが力を合わせて作りました。子供たちは、粉に水を混ぜ、粉だらけになりながら手で捏ね、薄く丸く伸ばして、苦勞しながら生地を作りました。これに、玉ねぎ、ピーマン、ベーコンなどと共に、チーズを載せてピザが完成です。皆、頑張って、60枚ほど作りました。一方では、子供たちが「火起こし体験」。火打石と火打鉄とを打ち合わせ、その時に出る火花で火を起こすのですが、これが難題。しかし、2-3人の子供が着火に成功し、ピザを焼く「ドラム缶の窯」へ火入れが出来ました。

子供たちのピザ作りの間に、ロータリアンが「五平餅」を焼くための「炭火起こし」にチャレンジしましたが、意外に難しく、皆が団扇であおぐこと20分程、ようやく炭火起こしに成功しました。

さて、いよいよ「ピザ焼き」です。「ドラム缶の窯」へ入れて焼きますが、これが意外に早く、上手く焼けました。次は、ロータリアンが自ら起こした炭火で「五平餅」を焼きました。まず、素焼きし、これにタレをつけて本焼きです。ロータリアンが顔を真っ赤にして、上手く焼き上がりました。これに加えて、地元の中津川で作ったソーセージも焼き、子供たちは皿を持って列を作り、五平餅とソーセージを受け取って、美味そうに食べていました。それから、「流しそうめん」や「スイカ割り」がありました。これは、子供たちも大好き。皆で楽しく美味しく頂き、お腹は満腹の様子でした。

お腹一杯になった後は、子供たちが「森の散策」「ポート遊び」「芝生広場で遊び」の3つのグループに分かれて遊びました。森の散策では、草笛作りや水たまりでオタマジャクシを取ったりして都会では日頃出来ない体験をしました。ポート遊びでは、子供たちが元気にポートを漕いで遠くまで行き、楽しんでいました。

この後、小学4年生以上の子供5名とロータリアンが「間伐」を体験しました。まずは、中電フォレスターの方々から、「間伐の大切さ」「安全な行動」についてお話を聞き、全員ヘルメットを被って森へ入りました。最初は、中電フォレスターが、太さ30cm程の木を、安全に注意して見事に伐採するのを見学。その後、子供たちが少し細めの木の伐採にチャレンジしますが、ノコギリが上手に使えず苦勞しました。でも、最後には成功し、満足そうな子供たちでした。この伐採には、ロータリアンも参加。流石に子供たちより一日の長があって伐採に成功し、拍手が沸いていました。

最後は、子供たち全員で、お土産になる「スプーン作り」に取り組みました。スプーンの柄になる木の枝をやすりで磨き、アルミの板を叩いてスプーンの窪みを作り、これを柄に差し込んで、スプーンの完成です。これに、自分の名前を刻んで完成させました。

行事の最後は後片づけです。一日を振り返ってバスへ乗り込み、インタープリターやフォレスターの皆さんにも見送られて、一路、慈友学園への帰途につきました。予定通り、17時前に慈友学園へ到着し、子供たちは、ちょっと疲れたものの満足そうな顔で帰って行きました。ロータリアンは、東急ホテルへ戻り、一日の行事を無事終えました。





半田ロータリークラブ

開催日：2015年3月15日（日）

報告：社会奉仕委員長 手島 寿宏

半田ロータリークラブは、ロータリーデーとして、「知多半島春の音楽祭ファイナルコンサート」への協賛及びその会場でのロータリーのPR活動を行うことを企画しました。

協賛したコンサートは、3月15日の日曜日に半田市福祉文化会館・雁宿ホール（本年度地区大会第一日目を開催した会場）で開催された「絶妙なるデュエット・マリンバ&コントラバス」、「ファゴットとピアノで送る名曲選」、「春よ恋」、「しみわたるフルートの音色～クラシックから日本の歌まで～」、「カルテット不レンズ」の5公演に及び、同音楽祭を盛り上げる力になりました。

またその当日、会場玄関外の広場にテントを立て、半田ロータリーのブースを設営し、第2760地区のロータリー活動のPRを行いました。そこでは、地区の各委員会の活動資料を展示し、来場者にロータリー活動を理解してもらえるように務め、ロータリー活動をPRする十分な効果がありました。

さらに、当日の夜に同会館の大ホールで開催された、セントラル愛知交響楽団による「銀幕の妖精～ローマの休日～」と題する公演において、その来場者に対し、当クラブ会員が、「半田ロータリークラブ」と印字された鉛筆2本セットを配布し、当クラブのPR活動を実施しました。同公演の来場者は1000名を越えるものであり、多くの人々に半田ロータリークラブの存在をPRすることができました。

以上



ロータリーコーディネーター ニュース

- 6 月号 -

会員の退会防止とゾーンの戦略計画

RI 第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満良明（加治木 RC）



今年度も後わずかとなりました。今一番大事なのは、会員の退会防止です。例年年度末の6月にたくさんの退会者がおられます。クラブをあげて退会防止に取り組んでください。

さて、去る4月18日に次年度のための第3ゾーンリーダー会議を福岡で開催し、2015年7月11日（土）に福岡にて第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催することが話し合われました。次年度からは、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターの共催で開催されます。今回初めて三つのコーディネーターが共催することになり、ロータリー戦略計画の三つのテーマ「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」が揃って学び話し合える機会となりました。クラブがクラブのための戦略計画を立案し推進していき、それを基にガバナーと地区の戦略委員会が地区の戦略計画を立案推進していただくことが大切だと思います。永年の会員減少の中に、やっと歯止めがかかり会員増加の兆しが見えてきた中、クラブがしっかりと、クラブの未来像を見据えて戦略計画をたて推進していくことが、各々のロータリークラブの基盤を確たるものにするのだと思います。

クラブで取り組む公共イメージ向上 - 次年度に向けた目標

RI 第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 岩永信昭（長崎北東 RC）



公共イメージ向上はここ数年益々強調されている戦略計画優先項目の一つです。ラビンドラン RI 会長エレクトは以下に対する取り組みをクラブに強く奨励されています。

1) **地元メディアによる報道の推進** - メディア報道を担当する会員を指名しクラブの活動等取材してもらうよう働きかける。

2) **「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」の導入促進** - RI ウェブサイト内ブランドリソースセンターからダウンロードできるこのガイド（写真）を利用しクラブのウェブサイトや出版物に導入しロータリークラブ・セントラルへ報告する。



3) **デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進**

これらは次年度 RI 会長賞の受賞条件にも含まれており、各クラブで積極的に取り組まれて下さい。地区広報委員会そしてコーディネーターが皆様方のサポートを喜んでさせていただきます。ご理解の程何卒宜しくお願い申し上げます。

文庫通信 -332-

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

■ 必読のロータリー情報

- ◎「信天翁 (AHODORI) よちよち歩く」 齊木亀治郎 姫路 R.C. 1970 209p
- ◎「ロータリーの初心をたずねて」 小堀憲助 東京千種会 1971 54p
- ◎「ロータリーにおける思考と行動」 菅野多利雄 1972 128p
- ◎「おゝロータリアン (職業奉仕とは)」 金沢北 R.C. 1975 84p
- ◎「ロータリーの本」 森 光繁 今治 R.C. 1971 126p
- ◎「ようこそロータリーへ・新装」 佐藤千壽 東京江北 R.C. 2000 87p
- ◎「純粋ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学」 小堀憲助 千種会 2009 79p
[上記申込先：ロータリー文庫]
- ◎「ロータリーの森を歩く」 佐古亮尊 大村北 R.C. 2005 345p
[申込先：長崎新聞社出版室 FAX(095)848-4856]
- ◎「ロータリーの心と原点」 廣畑富雄 2014 171p
[申込先：(株)エムケイスペース FAX(092)737-9557]

< ロータリー文庫 >

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号 黒龍芝公園ビル3F
TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

● 2014-2015年度 ガバナー月信 個人配信 登録方法 ●

第2760地区ホームページより、随時受付中！
<ホームページアドレス> <http://www.rotary2760.org/>

- ① 第2760地区のホームページを開き、上部メニューのガバナー情報→ガバナー月信をクリックします。
- ② メルマガ登録という部分に、自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックすれば登録完了となります。登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

メルマガ登録

メールアドレス

ス

(確認用)

前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません

会員数及び出席報告（平成 27 年 4 月末）

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	4 月 出席率	
		2014 年 7 月 1 日	2014 年 7/1 女性	2015 年 4 月末日		4 月	累計	4 月	累計			
南尾張分区	半田	62	4	65	4	0	5	0	2	4	100.00%	
	常滑	39	0	37	0	0	0	0	2	4	91.61%	
	東海	53	2	58	3	0	6	0	1	4	97.41%	
	東知多	19	1	22	1	1	4	0	1	4	81.60%	
	半田南	38	1	36	1	0	0	0	2	3	95.24%	
	知多	27	3	27	3	0	3	0	3	4	81.50%	
	大府	16	0	16	0	0	0	0	0	3	74.92%	
	7RC	254	11	261	12	1	18	0	11		88.90%	
西尾張分区	一宮	89	1	92	1	0	6	0	3	4	97.09%	
	津島	63	4	67	4	0	4	0	0	3	99.47%	
	尾西	20	1	19	1	0	0	0	1	4	94.74%	
	一宮北	38	2	37	2	0	0	0	1	4	92.09%	
	稲沢	55	1	53	1	0	2	0	4	4	88.11%	
	あま	79	2	79	2	1	2	0	2	4	100.00%	
	名古屋清須	28	1	31	2	0	3	0	0	4	92.59%	
	尾張中央	30	0	33	0	0	3	0	0	3	91.79%	
	一宮中央	42	6	43	6	0	1	0	0	4	94.19%	
	9RC	444	18	454	19	1	21	0	11		94.45%	
東尾張分区	瀬戸	64	6	63	6	1	3	1	4	4	97.11%	
	犬山	59	0	60	0	0	2	0	1	4	100.00%	
	江南	49	0	48	0	0	0	0	1	4	95.75%	
	小牧	30	2	29	2	0	0	0	1	4	88.36%	
	春日井	56	2	58	2	0	5	1	3	4	96.56%	
	尾張旭	25	1	24	1	0	0	0	1	4	96.88%	
	名古屋空港	54	1	49	1	0	1	0	6	3	100.00%	
	瀬戸北	66	7	63	6	0	1	3	4	4	99.10%	
	岩倉	15	1	14	1	0	0	0	1	5	94.29%	
	名古屋城北	31	5	30	5	0	1	0	2	4	91.97%	
	愛知長久手	20	5	19	4	0	0	0	1	3	96.49%	
	愛知-刈-Eクラブ	22	7	19	5	0	1	1	4	5	100.00%	
	12RC	491	37	476	33	1	14	6	29		96.38%	
	西名古屋分区	名古屋	182	0	179	0	1	11	2	14	4	87.89%
		名古屋西	96	0	99	0	0	9	0	6	4	83.07%
名古屋南		119	0	119	0	0	5	1	5	4	96.44%	
名古屋みなと		71	0	70	0	0	0	0	1	4	100.00%	
名古屋東南		77	6	80	6	0	6	0	3	4	91.92%	
名古屋中		130	0	134	0	1	8	1	4	4	98.75%	
名古屋瑞穂		63	0	62	0	0	0	0	1	5	94.54%	
名古屋大須		57	5	58	5	0	3	0	2	5	94.77%	
名古屋栄		82	0	87	0	1	6	1	1	4	93.80%	
名古屋名南		54	8	54	9	0	3	0	3	3	87.92%	
名古屋名駅		80	6	81	6	0	7	0	6	4	99.03%	
名古屋丸の内		44	7	53	8	0	9	0	0	4	95.85%	
中部名古屋みらい		22	7	22	7	0	0	0	0	4	43.18%	
13RC		1,077	39	1,098	41	3	67	5	46		89.78%	

	クラブ名	会員数	会員数	会員数	当月 女性	入会		退会		例 会 数	4 月 出席率
		2014 年 7 月 1 日	2014 年 7/1 女性	2015 年 4 月末日		4 月	累計	4 月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	91	0	94	0	0	6	0	3	4	99.25%
	名古屋東	87	0	88	0	0	2	0	1	4	87.83%
	名古屋守山	39	3	41	3	0	5	0	3	4	90.25%
	名古屋和合	104	0	104	0	2	2	0	2	4	82.18%
	名古屋名東	59	7	66	9	1	9	0	2	3	91.79%
	名古屋名北	38	5	39	5	0	1	0	0	4	95.15%
	名古屋千種	41	3	39	3	0	0	0	2	4	88.51%
	名古屋昭和	51	2	55	2	1	4	0	0	3	100.00%
	名古屋錦	29	9	28	9	0	0	0	1	3	95.11%
	名古屋東山	31	4	34	7	2	6	0	3	4	96.19%
	名古屋葵	19	0	20	0	0	2	0	1	4	63.75%
	名古屋アイリス	33	12	35	14	2	5	1	3	4	82.00%
	12RC	622	45	643	52	8	42	1	21		90.00%
東三河分区	豊橋	116	3	115	3	0	3	0	4	4	93.96%
	蒲郡	56	0	56	0	2	3	0	3	3	90.78%
	豊橋北	73	4	72	4	1	2	1	3	4	98.08%
	豊川	71	1	71	1	0	2	0	2	3	93.84%
	田原	43	1	42	1	0	2	1	3	4	96.20%
	豊橋南	56	0	57	0	0	2	0	1	3	100.00%
	新城	43	2	43	2	0	0	0	0	4	91.97%
	渥美	33	0	33	0	0	2	0	2	4	89.54%
	奥三河	15	3	15	3	0	0	0	0	4	91.07%
	豊川宝飯	54	2	59	2	0	6	0	1	3	92.68%
	豊橋ゴールデン	64	2	67	2	0	3	0	0	4	97.18%
	田原バシフィック	48	1	49	1	0	2	1	1	4	83.82%
	豊橋東	42	0	42	0	1	2	1	2	4	89.88%
13RC	714	19	721	19	4	29	4	22		93.00%	
西三河分区	岡崎	77	3	84	3	1	11	1	4	4	100.00%
	豊田	93	0	98	0	0	7	1	2	4	98.35%
	岡崎南	95	2	94	2	0	2	1	3	4	100.00%
	豊田西	95	1	97	0	0	6	0	4	3	100.00%
	岡崎東	57	1	58	1	0	3	0	2	4	98.12%
	豊田東	77	0	78	0	1	2	0	1	4	92.47%
	岡崎城南	74	0	73	0	0	1	0	2	3	97.38%
	豊田三好	19	0	21	0	0	3	0	1	4	95.74%
	豊田中	40	6	41	6	1	4	0	3	3	100.00%
	9RC	627	13	644	12	3	39	3	22		98.01%
西三河分区	刈谷	94	4	92	4	0	3	0	5	4	100.00%
	安城	61	4	59	4	0	1	2	3	4	95.38%
	西尾	77	1	78	1	0	5	2	4	4	96.66%
	碧南	68	3	68	3	0	4	0	4	4	100.00%
	西尾一色	25	0	26	0	0	2	0	1	4	94.79%
	高浜	33	2	31	2	0	2	0	4	3	100.00%
	知立	61	0	60	0	0	1	0	2	4	100.00%
	西尾KIRARA	58	0	58	0	1	1	0	1	4	100.00%
	三河安城	64	6	64	6	0	0	0	0	4	96.45%
9RC	541	20	536	20	1	19	4	24		98.14%	

	クラブ	平均
平均出席率	84	93.58%

地区内クラブ数 84 R C	2014 年 7 月 1 日会員数	4,770 名	内女性 202 名	増加会員数（累計）	249 名
	2015 年 4 月末会員数	4,833 名	内女性 208 名	減少会員数（累計）	186 名
	当月平均出席率	93.58%		差引純増会員数（累計）	63 名

4 月	入会	退会	純増
	22 名	23 名	-1 名